

高齢者が地域で安心して暮らせるまちづくりを推進します

高齢者等見守りネットワーク

☎ 高齡介護課高齡福祉係 ☎ 95-9888

市では、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるように、高齢者等見守りネットワークを推進しています。この一環として、8月1日時点で63の民間事業者や団体と高齢者等の見守りに関する協定を締結しています。

協定では、協力事業者が店舗での接客や配達での訪問などの日常業務のなかで、高齢者などの様子に異変を感じたときに、市役所などへ通報するよう依頼しています。この協定を通じて、さらなる高齢者への迅速な支援や安否確認につなげています。私たちの日常生活の中でも、身近な高齢者などの異変に気付いた場合は同様に連絡・通報をお願いします。安心・安全なまちづくりに協力してください。

▼高齢者の異変を感じる具体例

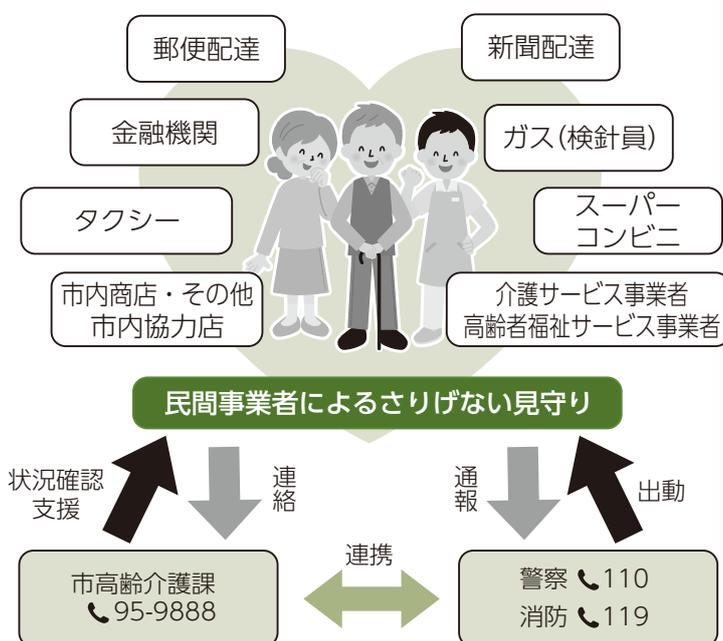
- ・ポストが新聞や郵便物でいっぱい
- ・洗濯が何日も干しっぱなし
- ・何回も同じ手続きに訪れる
- ・同じ商品を頻繁にたくさん購入している
- ・夏なのに冬の服を着ている
- ・裸足で歩いている
- ・同じところを行ったり来たりしている など

▼事業者の募集

さらなる見守り体制の推進のため、協力できる事業者を募集しています。費用はかかりません。高齢者などが安心安全に住み慣れた地域で、長く過ごすことができるよう協力をお願いします。興味のある事業者は、問い合わせてください。

※市内において、高齢者の日常生活圏で事業活動を行っていることや、日常業務で高齢者と接する機会が多く、協定書に定める見守り活動の趣旨を理解し、円滑に実施できる事業者が対象です。

高齢者等見守り協定イメージ



認知症家族のつどい・本人交流会

☎ 高齡介護課地域支援係 ☎ 95-9890

認知症の人と家族の悩みや不安が少しでも軽減し、ホッとできる時間を過ごすための交流会です。

時 9月18日(木) 13時30分～15時 **所** 市役所 2階談話室2・3

内 ・ミニ講座「認知症ケア～食事介助～」

「食事を食べない」「甘いものばかり欲しがる」「常に食べていないと機嫌が悪い」など、食事に関する悩みはありませんか。管理栄養士が食事支援のコツをお話します。

・家族交流会

「本人交流会」も同時開催しています。集まった仲間同士で日頃感じていることや、抱える「想い」を話し合しましょう。

対 市内在住の認知症の人を介護している家族、認知症の人

定 各15人(先着順) **申** 9月12日(金)までに電話又は直接高齡介護課地域支援係

認知症になっても 安心して暮らせるまちづくり

☎ 高齢介護課地域支援係 ☎ 95-9890

市では「認知症の人とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」を目指し、様々な取り組みを行っています。

早期発見・早期対応への取り組み

認知症簡易チェックシステム「これって認知症?」「わたしも認知症?」

自分自身や身近な人に、「あれ?認知症かな?」と思うことはありませんか。認知症かどうかをチェックする目安として簡易チェックシステムを試してください。



認知症初期集中支援チーム

認知症の早期発見、早期対応を目指して、医師、看護師、介護福祉士で構成された専門職のチームです。認知症の受診や介護サービス利用につながらない場合などにチーム員が自宅を訪問し、必要な医療や介護サービスが受けられるように手伝います。チームは高齢介護課に設置しています。

認知症ケアパス

「認知症かな?」と心配になったときに、いつどこに相談したらよいか、どのようなサービスがあるかなどの情報を分かりやすく示したものです。

認知症は進行とともに状態が変化する病気なので、進行状況に合わせて適切なサポートを受けることが大切です。あらかじめ症状の変化や受けられるサービスを知っておくことは、認知症の人の理解やケアにも役立ちます。

認知症ケアパスは、市ホームページでも確認できます。



相談窓口

認知症のことで困っている人は、気軽に下表の相談窓口へ相談してください。

相談先		電話	
地域 包括支援 センター	新川・西端地区	碧南社協地域包括支援センター（へきなん福祉センターあいくる） 月～金 8時30分～17時15分（休日・年末年始を除く）	☎ 46-3840
		碧南社協地域包括支援センター西端出張所（宮下住宅地内） 月～金 9時～16時（休日・年末年始を除く）	☎ 48-3811
	旭・中央地区	碧南東部地域包括支援センター（ケアプランセンターひまわり内） 月～金 8時30分～17時15分（休日・年末年始を除く）	☎ 93-4585
	棚尾・大浜地区	碧南南部地域包括支援センター（結いの家ご縁） 月～金 8時30分～17時15分（年末年始を除く）	☎ 46-5282
市役所	高齢介護課地域支援係 月～金 8時30分～17時15分（休日・年末年始を除く）	☎ 95-9890	

もの忘れ?!なんでも相談所 グループホーム向陽（認知症伴走型支援事業）

☎ 91-7276

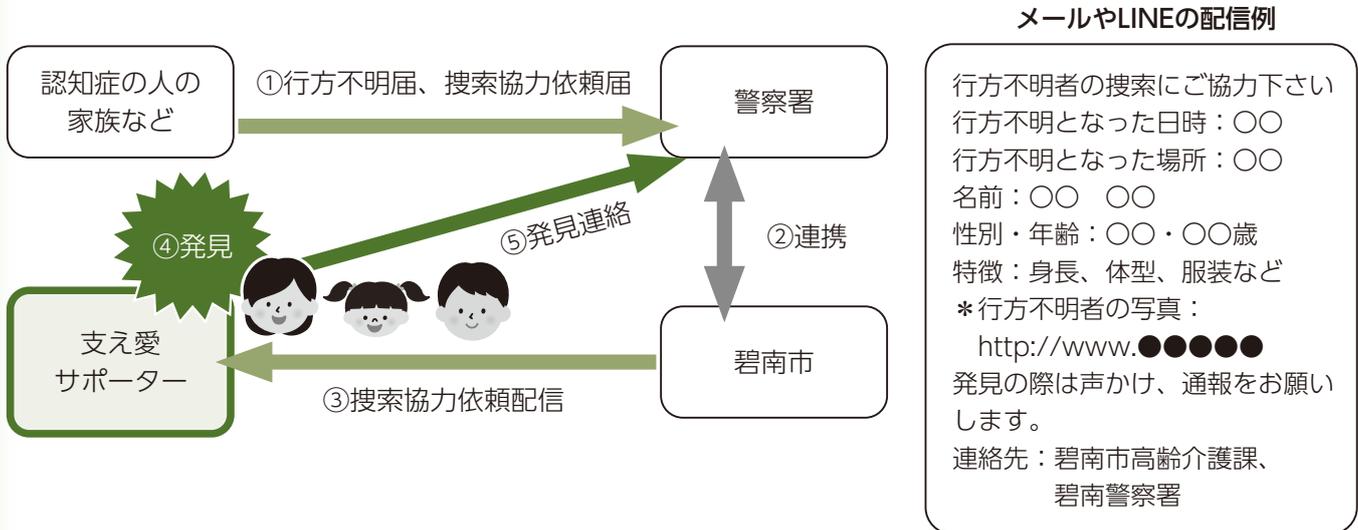
伴走型支援とは、認知症であっても住み慣れた地域で暮らし続けるために、認知症の様々な変化や課題について早い段階から継続して相談支援を行うことです。日々、認知症の人への生活支援、家族への支援に取り組んでいるグループホームの専門職が、認知症の人とその家族を応援する「伴走者」として寄り添い続けます。「認知症のことを知りたい」「認知症の対応に困っている」そんな悩みや困りごとを気軽に相談できる窓口です。

☎ 中山町6丁目10番地 ☎ 相談日 毎週水曜日、土曜日、日曜日 10時～15時

わたしにもできること

安心ッス!! へきなん支え愛ネット

認知症高齢者などが行方不明になった際に、地域の支え愛サポーターにメールやLINEを配信し、より多くの人に捜索協力をお願いするものです。



▼支え愛サポーター

認知症の人が行方不明になった際に、自分の携帯電話などで捜索協力の依頼メールやLINEを受信する人のことです。メールを受信した場合は、日常生活の中でできる範囲で捜索協力をお願いします。配信時間は8時30分～20時です。登録は無料ですが、登録やメール配信にかかる通信料は登録者負担です。

●メール配信登録方法

携帯電話などで右の2次元コードを読み取り、件名・本文不要の空メールを送信してください。本登録するためのメールが返信されます。



●LINE登録方法

- ①右の2次元コードから友だち登録
- ②メインメニューの「受信設定」をタップ
- ③「基本受信設定【必須】」から「欲しい情報」の「高齢者捜索協力」をタップ
- ④画面を下にスクロールし「回答」「送信」の順にタップ



▼事前登録制度

認知症の人の家族などは、事前に対象者の情報を登録できます。なお、メールやLINE配信は、警察署に行方不明届を提出する必要があります。

- 対** 認知症による行方不明のおそれのある高齢者など（若年性認知症を含む）
- 持** 対象者の顔写真（希望時は顔写真をメール配信）

▼認知症高齢者等個人賠償責任保険事業

- 対** ・自宅で生活している認知症や認知症の疑いのある人
・安心ッス!! へきなん支え愛ネット事前登録者で40歳以上の人

補償額上限 1億円（個人賠償責任保険）

申 安心ッス!! へきなん支え愛ネット事前登録の届出時に申請（保険事業のみの加入不可）